

令和6年度
(2024年度)

会計管理者の取り組み実績

<部長の方針・考え方>

法令等に基づく、適正かつ円滑な会計業務の執行
より効率的で円滑な会計事務の執行

<部の構成>

会計課

<主な担当事務>

- (1) 現金（基金に属する現金を含む）、有価証券及び物品の出納・保管に関すること。
- (2) 収入及び支出命令の審査に関すること。
- (3) 財政資金の需要計画の策定に関すること。
- (4) 決算及び付属書類に関すること。
- (5) 指定金融機関・収納代理金融機関に関すること。

重点的な取り組み：適正かつ円滑な会計事務の執行

支出手続きにおいては、法令等に基づき厳正に審査を行い、不適切な公金支出を防止するとともに、適正かつ速やかに収入手続きを実施することで、より正確性の高い公金管理に努めます。

また、今後も実施が見込まれる物価高騰に関連する支援など、緊急性の高い経費の支出については、引き続き社会・経済活動を阻害することのないよう速やかな支出に努めます。

実績	<p>① 適正かつ円滑な会計手続きの実施。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・一般会計・特別会計 <p><収入実績 1,608,769件 253,031,264,617円></p> <p><支出実績 88,397件 249,422,382,200円></p>
説明	<p>① 文書管理システムと財務会計システムの連携を図り、審査事務等の一部について電子決裁を導入しました。併せて、電子化に対応するため、請求書の押印や審査時に添付する書類の見直しを行い、適正な公金管理を維持しつつ、事務の効率化にも努めました。</p>

重点的な取り組み：基金運用の検討について

基金の保管・運用にあたっては、法令に基づき、安全性の確保を最重要視しつつ、効率性を追求する観点から、基金運用における債券の購入を計画的に行っているところです。今後も長期財政の見通しや金融情勢を踏まえ、より適切な運用を目指し、運用額の変更などの検討を進めます。

実績	<p>① ・定期預金の新規預入実績</p> <p><4,940,000,000円（利率0.150%～0.350%）></p> <p>・債券の新規購入実績</p> <p><地方債 10年債 2億円（利回り1.161%～利回り1.163%）></p> <p><地方債 5年債 5億円（利回り0.968%～利回り0.970%）></p>
-----------	---

説明	<p>① 債券については、市の長期財政の見通しを踏まえ、購入計画を関係部局と調整、検証の上、計画に則って購入しました。また、定期預金については、日本銀行のマイナス金利政策の解除等により預金金利が上昇するなど、金融情勢が大きく変化したことを受け、預金額の増額などを行い、運用益の増加に結びました。</p> <p>令和7年度も引き続き、金融情勢等を的確に踏まえ、より安全性の確保と効率性を重視した基金の運用に努めます。</p>
-----------	---

重点的な取り組み：公金取扱全般の効率化の取り組みについて

キャッシュレス決済の拡大など金融サービスのデジタル化が進む中、公金収納事務においても、業務の効率化・合理化が進められています。国においてもeLTAxを活用した地方税以外の公金収納の実施が検討されており、このような国の動向を注視していくとともに、庁内システムの見直しにおいても会計事務の正確性をより高め、更なる業務効率の向上を目指します。

実績	<p>① 令和8年9月の運用開始を目指し、eLTAxを活用して収納する地方税以外の公金を決定。</p>
説明	<p>① 国の方針を踏まえ、地方税以外の公金収納についてもeLTAxを活用することを決定しました。また、運用開始は令和8年9月を目指すこととし、導入対象公金を以下のとおり決定しました。</p> <p>今後は、対象公金の各基幹システムの改修や、eLTAxの運用に必要な手続きを進めていきます。これにより、市民・事業者の利便性だけでなく、金融機関との事務処理の効率化を図り、本市会計事務の迅速化や正確性の向上に結びつけていきます。</p> <p>対象公金</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 国民健康保険料、介護保険料、後期高齢者医療保険料 ・ 行政財産目的外使用許可使用料、道路占用料等 ・ 水道料金・下水道使用料